

患者さんへ

「血栓閉塞性急性 A 型大動脈解離に対する積極的手術療法の有用性の検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2010 年 1 月から 2023 年 12 月に当院で、急性 A 型大動脈解離の手術を受けた方
2 研究目的・方法	偽腔閉鎖型と偽腔開存型の手術成績の比較により偽腔閉鎖型は十分安全に手術が出来ること、術前画像検査と手術所見に差異があり定期的な画像検査だけでは安全性が担保できないこと、の二点を中心に、閉塞型急性 A 型大動脈解離に対する積極的手術療法の有用性を検討するのが目的である。 研究の期間: 施設院長許可(2024 年 2 月予定)後~2024 年 3 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、基礎疾患、既往歴、術前の画像検査所見、術前の採血検査結果、術前の心臓エコー検査所見、術前の循環動態、術前の呼吸状態、手術内容、手術に関する時間、術前・術中・術後の輸血量、術後の採血検査結果、術後の心臓エコー検査結果等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 氏名: 景山聡一郎(研究責任者) 病院名・所属、職位: 名古屋徳洲会総合病院・心臓血管外科、医長 住所: 春日井市高蔵寺町北 2-52 連絡先: 0568-51-8711

2024 年 1 月 26 日作成(第 1.0 版)